

ポスターセッション

G1 大気とその境界面における地球化学

PR0101 北陸地方における上空大気中の過酸化水素およびホルムアルデヒド濃度の測定 (Ⅲ)

○Koichi Watanabe 富山県立大学

PR0102 融雪期の山岳域における積雪中の化学成分の特徴

○渡辺 幸一(富山県立大学)

PR0132 製鉄所高炉停止前後における大気および雨水中粒子の性状

○岩本 洋子(広島大学大学院)・下地 和希(広島大学)・小玉 泰聖(広島大学)・竹田 一彦(広島大学大学院)

G2 環境地球化学・放射化学

PR0058 生物起源シリカの埋没続成作用を模擬した鉱物相変化に伴う脱水が間隙水水質に及ぼす影響

○宮川 和也(日本原子力研究開発機構)・中田 弘太郎(電力中央研究所)・柏谷 公希(京都大学大学院)・諏訪 由起子(株式会社セレス)

PR0059 新第三系堆積層における埋没続成作用を考慮した一次元数値解析モデルによる間隙水の水質進化

○宮川 和也(日本原子力研究開発機構)・柏谷 公希(京都大学大学院)・小村 悠人(京都大学)・中田 弘太郎(電力中央研究所)

PR0085 大阪湾、淀川および大和川のマイクロプラスチックに関する研究

○中口 譲(近畿大学)・喜多 達也(近畿大学大学院)・木野 愛美(近畿大学)・安井 利輝(近畿大学)・近藤 聖(近畿大学)・渡利 翔太(近畿大学)

PR0152 長野県・下諏訪の毒沢鉱泉における強酸性水質の成因

○柳澤 良亮(信州大学)・榊原 厚一(信州大学)・山本 淳一(長野県諏訪清陵高等学校)・江島 輝美(信州大学)

PR0189 Sr 同位体比と 14C 年代から探る前橋泥流と塚原泥流の 給源火山と山体崩壊の年代

○佐藤 興平(静岡大学)・南 雅代(名古屋大学)・若木 重行(海洋開発研究機構)

PR0220 湖国内成層型湖沼における懸濁態生物活性元素に対する微生物細胞寄与の評価

○平山 耕太郎(東京大学大学院)・砂村 倫成(東京大学大学院)・石水 浩喜(東京大学大学院)・高橋 嘉夫(東京大学大学院)・板井 啓明(東京大学大学院)

G3 海洋の地球化学

PR0024 南北インド洋における有機臭素ガスと CFC-11、イソプレンの測定

○大木 淳之（北海道大学）

PR0027 北西太平洋 2 海山の鉄マンガングラスト表面のテルル安定同位体組成

○深海 雄介（学習院大学）・柏原 輝彦（海洋研究開発機構）・天川 裕史（海洋研究開発機構）・渋谷 岳造（海洋研究開発機構）・臼井 朗（高知大学）・鈴木 勝彦（海洋研究開発機構）

PR0080 $^{234}\text{Th}/^{238}\text{U}$ 比を用いた日本海における多環芳香族炭化水素類の鉛直分布解析

○小澤 萌音（金沢大学）・松中 哲也（金沢大学）・田中 さき（金沢大学）・Rodrigo Mundo（金沢大学）・井上 睦夫（金沢大学）・亀山 紘旭（金沢大学）・森田 貴己（水産研究・教育機構）・三木 志津帆（水産研究・教育機構）・長尾 誠也（金沢大学）

PR0129 中部北太平洋東経 175 度線上から採取された沈降粒子の元素フラックスと鉄同位体組成

○山岡 香子（産業技術総合研究所）・Jasper Konter（ハワイ大学）・川幡 穂高（東京大学）

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

PR0055 サブミクロン赤外分光装置を用いた原核生物 1 細胞分析の試み

○伊規須 素子（海洋研究開発機構）・宮崎 征行（海洋研究開発機構）・酒井 早苗（海洋研究開発機構）・高井 研（海洋研究開発機構）

PR0139 テトラエーテル脂質から辿る霧島硫黄山南火口域の地熱活動

○北島 富美雄（九州大学）・林田 碧（九州大学）・前田 渉太（九州大学）・石橋 純一郎（神戸大学）・奈良岡 浩（九州大学）・太田 名津美（九州大学）・松島 健（九州大学）

PR0168 嫌気性微生物生態系の進化が太古代の気候状態に与えた影響

○黒田 悠香（東邦大学）・尾崎 和海（東京工業大学）

PR0222 低温蛇紋岩化反応における水素生成再現のための地球化学モデリング

○菅原 あすか（北海道大学大学院）

G5 古気候・古環境解析セッション

PR0038 高知県浦ノ内湾における人新世の重金属汚染と環境変動

○神徳 理紗（高知大学大学院）・村山 雅史（高知大学）・新井 和乃（高知大学）・原田 尚美（海洋研究開発機構）

PR0051 表層堆積物に含まれる浮遊性有孔虫チャンバーの微量元素比の変化と個体差

○吉村 寿紘（海洋研究開発機構）・常 青（海洋研究開発機構）・大河内 直彦（海洋研究開発機構）

石谷 佳之 (海洋研究開発機構)・Ulanova Dana (高知大学)・遠藤 博寿 (鶴岡工業高等専門学校)・黒田 潤一郎 (東京大学)・氏家 由利香 (高知大学)

PR0054 海底堆積物コア中の浮遊性有孔虫の地球化学分析結果に対する汚染の影響の除去と古気候学的示唆

○窪田 薫 (海洋研究開発機構)・石川 剛志 (海洋研究開発機構)・池原 実 (高知大学)・横山 祐典 (東京大学)・フランシスコ ヒメネス-エスペホ (グラナダ大学)・シドニー ヘミング (コロンビア大学)・スティーブ バーカー (カーディフ大学)・イアン ホール (カーディフ大学)

PR0119 弱酸型陽イオン交換樹脂を用いた微量炭酸塩試料からの硫酸イオン抽出法開発

○古知 武 (東京大学)・黒田 潤一郎 (東京大学)・小川 奈々子 (海洋研究開発機構)・吉村 寿紘 (海洋研究開発機構)・大河内 直彦 (海洋研究開発機構)

PR0148 長期間の古気候記録の取得を目指した洞窟内での鍾乳石掘削報告

○植村 立 (名古屋大学)・有村 悠汰 (名古屋大学)・阿部 理 (名古屋大学)・浅海 竜司 (東北大学)

PR0188 高精度窒素・炭素同位体比測定に向けた前処理法の検討: 堆積岩標準試料を用いた再評価

○藤崎 渉 (筑波大学)・松井 洋平 (海洋研究開発機構)

G6 宇宙化学: ダストから惑星、生命へ

PR0135 火星衛星探査計画 MMX・SAWT による帰還試料の初期記載・初期分析の検討

○深井 稜汰 (宇宙航空研究開発機構)・臼井 寛裕 (宇宙航空研究開発機構)・藤谷 渉 (茨城大学)・高野 淑識 (海洋研究開発機構)・馬上 謙一 (北海道大学)・小池 みずほ (広島大学)・三浦 弥生 (東京大学)・Andrew Beck (Marietta College)・Enrica Bonato (DLR Nancy L. Chabot Johns Hopkins University)・Frederic Moynier (IPGP Sara S. Russell Natural History Museum)・玄田 英典 (東京工業大学)・古川 善博 (東北大学)・松岡 萌 (産業技術総合研究所)・菅原 春菜 (宇宙航空研究開発機構)・橘 省吾 (東京大学)・Michael E. Zolensky (NASA)・坂本 佳奈子 (宇宙航空研究開発機構)・安部 正真 (宇宙航空研究開発機構)

PR0217 初期火星熱水系で起きる水-岩石反応により発生する熱水の化学組成

○上田 修裕 (学習院大学)・渋谷 岳造 (海洋研究開発機構)・松井 洋平 (海洋研究開発機構)

G7 素過程を対象とした地球化学

PR0033 沈み込み帯におけるアルカン熱分解・重合反応の GC-MS 解析

○滝本 樹奈 (北海道大学大学院)・篠崎 彩子 (北海道大学大学院)

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

PR0082 深成岩中のジルコンメルト包有物の組成分析

○谷脇 由華（愛媛大学大学院）・下岡 和也（愛媛大学大学院）・齊藤 哲（愛媛大学大学院）

PR0072 熱水の化学分析による火山活動モニタリング-霧島山えびの高原硫黄山の例-

○谷口 無我（気象研究所）・大場 武（東海大学院）・福岡 管区气象台（気象庁）・鹿児島 地方气象台（気象庁）・宮崎 地方气象台（気象庁）

PR0084 函館地域に賦存するNa-Cl型熱水の形成過程

○新谷 毅（北海道立総合研究機構）・大森 一人（北海道立総合研究機構）・高橋 徹哉（北海道立総合研究機構）・富田 恵一（北海道立総合研究機構）

G9 地球化学のための最先端計測法の開発、および、境界領域への挑戦

PR0011 多重周回型飛行時間質量分析計に搭載する誘導電荷検出器の開発

○馬上 謙一（北海道大学）・青木 順（理研）・石原 盛男（大阪大学）・塚本 尚義（北海道大学）

S1 地球化学で拓く地球掘削科学

PR0074 東南極ケーブダンレー沖海底堆積物の粒度の端成分モデリングによるスーパー間氷期の南極底層水形成変動の復元

○竹原 景子（高知大学大学院）・加藤 悠爾（筑波大学）・板木 拓也（産業技術総合研究所）

PR0111 XRF コアスキャナーによる高解像度迅速分析で得られた日本海堆積物の元素組成に基づく古海洋変動

○関 有沙（信州大学）・多田 隆治（千葉工業大学）・村山 雅史（高知大学）